所沢市立椿峰小学校 学校だより



つばき

令和3年1月6日発行 第10号

所沢市立椿峰小学校 〒359-1146

所沢市小手指南5-20-1

TEL:04-2948-6601 FAX:04-2948-6602

文責:校長 丸山 譲

令和3年 明けましておめでとうございます

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、本校の教育活動へご理解・ご協力いただき、心より感謝 申し上げます。新しい年を迎え、本日、明るく元気な子どもたちを 校門で迎えることができ、とても嬉しかったです。

今年も昨年同様、どうぞよろしくお願いいたします。



最後まであきらめず夢を叶える

いよいよ今日から3学期がスタートします。「1月は"行く月"、2月は"逃げる月"、3月は"去る月"」と言われます。今日からの3か月は、'あっ'という間に過ぎるほど早く感じるという意味です。今月からは、各学年とも今年度の締めくくりの段階に入ります。子どもたちは、この節目の中で「今年こそは」と、新しい年の夢を描いたり目標を立てたりしていると思います。それぞれの学年や立場に応じた夢や目標の設定は、その後の成長に重要な役割を果たします。

今年の正月はとても感動した出来事がありました。それは、箱根駅伝の最終区間における大逆転劇です。9区終了段階で1位の創価大学と2位の駒澤大学との差は3分19秒差でした。距離にすると約1kmです。テレビ解説者も、「逆転するには不可能に近いタイム差です。」と言い切っていました。ところが、残り約2キロの地点で逆転し、見事優勝を成し遂げたのです。優勝インタビューで駒沢大学の監督は、「あきらめなければ、何が起こるかわからないということ。」と驚き、逆転の立役者になった10区を走った選手は、「あきらめていたが、やっぱりあきらめずに、もう一回行こうと思った。」と素直に答えていました。

6年生は、あと3か月で卒業です。残された小学校生活の締めくくり方が重要です。締めくくりがよければ、中学校での生活のスタートもよいものとなります。5年生は6年生に代わって最高学年としての働きが求められます。1年生から4年生も、新しい学年における役割があります。ぜひ、大きな夢や目標を設定してほしいと思います。そして、最後まであきらめず、夢や目標を追い続けてほしいと思います。夢や目標に向かって努力し続ける姿勢が、その人を伸ばし、確固たる成長を生み出していくのです。

今年は、ご家庭において、夢や希望について会話する時間をぜひ多く持ってください。目的 意識を高く持った子どもほど、確かな成長を得られるからです。子どもの着実な成長は、何気 ない日々の積み重ねによって成し遂げられるものなのです。